

# 2 課

# 「は」と「が」

TEST

スタートテスト

問題 どちらか適当な方を選びなさい。

1. A: リンさん、リンさん、あれ、リンさん { は が } 欠席けっせきですか。  
B: はい、きょうは来ません。
2. A: あなたの誕生日たんじうび { は が } いつですか。  
B: 5月18日です。
3. A: どちら { は が } いいですか。  
B: そうですねえ。こちらをください。
4. A: さっき小林さんという人 { は が } 来ましたよ。  
B: あ、そうですか。小林さん { は が } わたしの高校のときの友だちです。
5. 隣となりの家に大きい犬 { は が } います。
6. 土曜日 { は が } 忙しいですが、日曜日 { は が } ひまです。
7. 東京 { は が } 人 { は が } 多いですね。
8. ほら、桜さくら { は が } きれいよ。
9. 先週あなた { は が } 読んだ本の名前を教えてください。

**POINT** ポイント1 大切な情報 ( 重要的訊息 / Important Information / 중요한 정보 )

(1) 伝えたい情報の前→「は」 在希望傳達的訊息之前→「は」  
Immediately before delivered information "は" is used  
전하고 싶은 정보의 앞→「は」

伝えたい情報の後→「が」 在希望傳達的訊息之後→「が」  
Immediately after delivered information "が" is used  
전하고 싶은 정보의 뒤→「が」

田中社長は 3時に来ます。  
↳ 伝えたい情報

田中社長が 3時に来ます。  
↳ 伝えたい情報

(2) 疑問詞の前→「は」 答えも「は」で答える。 在疑問詞之前→「は」  
Immediately before an interrogative "は" is used  
의문사의 앞→「は」

疑問詞の後→「が」 答えも「が」で答える。 在疑問詞之後→「が」  
Immediately following an interrogative "が" is used  
의문사의 뒤→「が」

A : これは何ですか。 B : これは時計です。

A : だれが来ましたか。 B : 田中さんが来ました。

**問題1** ( ) の中に「は」か「が」を入れなさい。

- A : 린さん ( ) どの方ですか。 B : 린 ( ) わたしです。
- あした国の友だち ( ) 日本へ来ます。彼 ( ) Kホテルに泊まります。
- A : 夏休みにいっしょに旅行しましょう。どこ ( ) いいですか。  
B : 富士山 ( ) いいです。
- 来週はわたしではなく、チン先生 ( ) 発音を教えます。チン先生 ( ) T大学の中国語の先生です。
- <病院に電話して>  
A : そちらは何曜日 ( ) 休みですか。  
B : 第1、第3水曜日と日曜日 ( ) 休みです。
- A : これ、だれ ( ) 作ったの？ヤンさん？  
B : いいえ、マリアさん ( ) 作ったんです。

## POINT

ポイント 2 はっきり<sup>しめ</sup>示したい場合

(希望明確表示時 / When expressly mentioning something / 분명히 나타내고 싶을 경우)

- (1) 取り立てて話題にするとき → 「は」 特別作為話題提出時 → “は”  
When particularly mentioning something, “は” is used.  
특별히 화제로 삼을 때 → 「は」

3年前にあの映画を国で見ました。

→ **あの映画**は、3年前に国で見ました。

**お酒**は好きなのですが、すぐ顔が赤くなってしまおうんです。

- \*特に、否定<sup>ひてい</sup>したい部分をはっきり示したいとき、「は」になることが多いです。

希望明確表示特別想否定的部份時、通常用 “は”。

When expressly mentioning something to be denied, “は” is more frequently used.

특히 부정하고 싶은 부분을 분명히 나타내고 싶을 때 「は」로 되는 경우가 많습니다.

わたしのうちに**犬**はいません。

わたしは**あのひと**と<sup>けっこん</sup>は結婚しません。

- (2) 対比<sup>たいひ</sup>して示したいとき → 「は」 希望對比表示時 → “は” / When comparing things, “は” is used.  
대비하여 나타내고 싶을 때 → 「は」

**家の外**は寒いですが、**中**<sup>あた</sup>は暖かいです。

**ワイン**は飲めますが、**ウイスキー**は飲めません。

この子は**うちで**はよく話しますが、**外で**はあまり話しません。

- \*「が」「を」の後に「は」をつけると、「が」「を」は消<sup>き</sup>えてなくなります。

その他の助詞は残ります。

在“が”“を”的後面加上“は”時，就省略“が”“を”。其他助詞不變。

If “は” is added after “が” or “を”, the “が” or “を” disappears. Other types of particles remain.

「が」「を」의 뒤에 「は」를 붙이면 「가」「을」은 사라지게 됩니다. 그 이외의 조사는 남습니다.

昼ご飯~~を~~は、食堂で食べます。食堂では安く食べられるからです。

料理~~が~~は下手なのですが、作ること~~が~~は好きです。日曜日には必ず<sup>かなら</sup>作ります。

**問題2** どちらか適当な方を選びなさい。

1. ビールはあの人 { は が } 飲んだんです。
2. わたしは朝ご飯 { は が } 食べませんが、昼ご飯 { は が } たくさん食べます。
3. A :きのう銀行へ行きましたか。  
B :いいえ、銀行へ { は が } 行きませんでした。
4. A :あした山田さん { は が } 空港<sup>くうこう</sup>へ行きますか、あなた { は が } 行きますか。  
B :空港へ { は が } わたし { は が } 行きます。山田さん { は が } 家で待っているそうです。
5. 大きい字 { は が } 見えますが、小さい字 { は が } めがねをかけなければ見えません。
6. A :ヤンさんは野菜ジュースを飲みますか。  
B :ええ、野菜ジュース { は が } 毎日飲んでいます。

**POINT** **ポイント3** <sup>じょうしや こうぶんじょう き</sup> **描写と構文上の決まり** (描写與句法上の規則 / Describing things and sentence structure rules / 묘사나 구문상의 규칙)

(1) 目や耳に入ってくることを描写するとき→「が」 描寫看到和聽到的事情→“가”  
When what one sees or hears is described, “가” is used.  
눈에 보이거나 귀에 들리는 것을 묘사할 때 → 「가」  
あ、鳥が水を飲んでます。  
雨が降ってきましたよ。

(2) <sup>ふくぶん</sup>複文では、<sup>しゅせつ しゅご</sup>主節の主語→「は」 在複句中，主要子句的主語→“は”  
In complex sentences, “は” is used after the subject in the principal clause.  
복문에서는 주절의 주어→「は」

<sup>じゅうぞくせつ</sup>從屬節の主語→「が」 從屬子句的主語→“가”  
“가” is used for a dependent clause subject.  
종속절의 주어→「가」

わたしは 子どもがかいた <sup>え</sup>絵を見ました。  
わたしはいつも 子どもが寝てから <sup>ね</sup>テレビを見ます。

(3) <sup>ぶんけい</sup>句型 N 1 は N 2 が～

N 1 → <sup>わだい</sup>話題のもの 話題 / Subject matter / 화제의 대상

N 2 → N 1 の <sup>ぶぶん</sup>部分、<sup>かんじょう</sup>感情や <sup>のうりよく</sup>能力などの <sup>たいしやう</sup>対象、<sup>しよゆう</sup>所有するものなど

N1 的部份、感情和能力等的對象、所擁有的物品等。

Part of N1, or object of N1's emotion or capability, or what is owned by N1

N1의 부분, 감정이나 능력 등의 대상, 소유하고 있는 사물 등

この<sup>や</sup>部屋 は <sup>まど</sup>窓 が 大きいですね。

わたし は 車 が ほしいです。

わたし は 頭 が <sup>いた</sup>痛いです。

ゆみさんは 歌 が 上手です。

この子 は 力 が あります。

**問題3** ( ) の中に「は」か「が」を入れなさい。

1. うちの犬 ( ) 足 ( ) 短いです。
2. <sup>こま</sup>困ったこと ( ) あったら、何でもわたしに <sup>そうだん</sup>相談してください。
3. ああ、きょうはいつもより <sup>ふじさん</sup>富士山 ( ) きれいですね。
4. ほら、見て。鳥 ( ) 木の <sup>み</sup>実を食べているよ。

5. 父 ( ) かぜをひくとすぐこの薬を飲みます。
6. わたし ( ) スポーツ ( ) 好きです。
7. わたし ( ) 教えたやり方でやってみてください。
8. A: 今、あなた ( ) 何 ( ) ほしいですか。  
B: 今、わたし ( ) いちばんほしいもの ( ) 時間です。

**問題4** ( ) の中に「は」か「が」を入れなさい。

1. わたし ( ) 田中先生ではありません。この方 ( ) 田中先生です。
2. A: バス ( ) 来ましたよ。あのバス ( ) どこへ行くバスですか。  
B: 東京駅行きですよ。
3. A: あのビルの前に赤い車 ( ) 見えますね。あの車 ( ) だれのですか。  
B: ああ、あれ ( ) わたしのです。
4. A: 地震 ( ) あったとき、どこ ( ) いちばん安全ですか。  
B: そうですねえ。家の外に出てください。
5. わたしは事故 ( ) 怖いから、もう車の運転 ( ) しません。
6. 川田: 山中さんはロシア語 ( ) できるそうですね。  
山中: いえ、読むこと ( ) できますが、話すこと ( ) できません。
7. わたしはきょう熱 ( ) ありますから、水泳 ( ) しません。
8. この間わたし ( ) 言った話 ( ) だれにも言わないでください。
9. この部屋 ( ) さっきリンさん ( ) そうじしました。
10. あ、ベル ( ) 鳴っていますよ。だれ ( ) 来たのでしょうか。
11. A: 社長 ( ) きょう来ること ( ) 本当ですか。  
B: ええ、本当ですよ。
12. A: きょうの天気 ( ) どうですか。  
B: いい天気ですよ。雨 ( ) 降らないようです。
13. A: 天気 ( ) よければ、ここから富士山 ( ) 見えますか。  
B: いいえ、ここから富士山 ( ) 見えませんよ。
14. 食べること ( ) 楽しいですが、料理を作ること ( ) 大変ですね。
15. あ、ほら、桜 ( ) 咲きはじめましたよ。桜 ( ) いつ見てもきれいねえ。

**問題5** ( )の中に「は」か「が」を入れなさい。

むかし、むかし、あるところにおじいさんとおばあさん①( )いました。

ある日、おじいさん②( )山へ木の枝<sup>えだ</sup>をとりに、おばあさん③( )川へ洗たくに行きました。おばあさん④( )川で洗たくをしていると、大きいもも⑤( )<sup>なが</sup>流れてきました。

おばあさん⑥( )「まあ、これ⑦( )大きいももだ……。」と言って、ももをひろってうちへ帰りました。おじいさんもびっくりして、「こんなに大きいもも⑧( )<sup>はじ</sup>初めて見たよ。」と言いました。おじいさんとおばあさん⑨( )ももを半分に切ってみると、中から元気な男の子⑩( )出てきました。「この子⑪( )きょうからうちの子にしよう。この子にはどんな名前⑫( )いいかな。」とおじいさんとおばあさん⑬( )考えました。そして、ももから生まれたから「ももたろう」という名前をつけました。ももたろう⑭( )大切に<sup>そだ</sup>育てられて、立派<sup>りっぱ</sup>なおとなになりました。

